



研修センター通信

「研修医より」

二年間の初期研修

研修医 二年次 松山 周平

早いことに、気付くところでの研修も二年が過ぎようとしています。この二年間で学んだこと、経験できたことは大変多く、毎日が新鮮なことの連続であったなあと感じます。それらの多くが自分の背中を前へ前へと押しつけてくれる存在でしたが、生死に関わる職種であるが故、ときには辛いことや悲しいことも避けられず、後退だけはするまいと、地に足をつけぐつと堪えようとしたことも、それでもやはり押し返されてしまったこともありました。

池井戸潤が書き下ろした小説「下町ロケット」の主人公である佃航平は、どんな難問にも答えは必ずある、と訴えました。その探求心は単なる興味に留まらず、強い責任感と勇気を持ち合わせて初めて可能になると思います。

こと医学において、答えの見えない課題は枚挙に暇がありません。その中で愚生に唯一できることと言え、佃のように、ただひたすらに追い続けることだと思えます。自分の要領の悪さに、嫌悪感さえ感じることも多々あります。ただ、

今はその愚直な性分が、一歩ずつ答えに近づくと信じたいと思います。二年間大変お世話になりました。ありがとうございます。



《開催報告》3/18(土) 初期臨床研修 修了式 藤枝ドクターズクラブ

3月18日(土) この3月に初期臨床研修を修了式する基幹型9名の修了証授与式を行いました。また昨年度医師としてのスタートを共にしたたすき掛けの先生方も駆けつけてくれ、出席者全員で門出を祝福しました。

この修了証授与式を藤枝ドクターズクラブの舞台に移し3年目。全国各地で活躍している研修医OBの先生方からも多数のお祝いのお言葉をいただきました。

4月からはさらに専門性を追求し、それぞれの分野で立派な医師としてご活躍され、いつの日にか再び藤枝に戻ってくることをお待ちしております。



平成29年 3月18日 小杉苑



Vol. 45

平成29年 3月21日
発行: 教育研修センター

＜今後の予定＞

- 3月21日(太田Dr.)
院内感染対策委員会
- 24日(全員)
保険診療研修会
- 25日(増田Dr.太田Dr.)
県研修病院合同説明会
- 30日(太田Dr.)
診療部会議
- 4月3日(全員)
研修医全体ミーティング
- 3日(新採研修医)
職員紹介式
- 6日(全員)
救急ミニレクチャー(救急科)
- 7日(全員)
倫理研修会
- 10日(全員)
藤枝学術カンファランス

※日時はポスター等で再確認してください

※研修医の代表が出席する会議等は、出席後、全研修医に伝達すること

《報告》

レジナビフェア春in東京2017

3月19日(日) 東京ビッグサイトで開催された臨床研修病院合同説明会(レジナビフェア)に参加しました。35名の医学生が当院ブースに立ち寄ってくれ、病院見学を希望する医学生が多く5月以降の予約が殺到。実際に当院の雰囲気や指導体制を体感し、初期臨床病院先として選んでいただければと思います。

女性研修医は、茶娘衣装で藤枝茶のPRにも一役買ってくれました。

今後、病院見学や選択ポリクリで多数の医学生が各科にお邪魔しご迷惑をお掛けいたしますが、ご協力よろしくお祈いします。

